

# Lesson 4 INDEX 関数

使用ファイル

配列

### Point

田久保の点数表は2つある領域の2つ目です。  
 社会の点数は範囲の3行目、2列目の位置にあります。

### Point

INDEX 関数をセル範囲形式で指定した場合、上から5行目で2列目の理科の点数がセル参照「B7」として求められます。SUM(B5:74)ではなく、SUM(B5:B7)として処理されます。

## INDEX 関数の基本的な使い方

INDEX( 範囲, 行番号, [列番号], [領域番号] )

- 範囲** 1つまたは複数のセルの参照を指定します。(必須)  
 複数の範囲を指定する場合は、範囲を () で囲み、構成するそれぞれの領域を「,」で区切ります。
- 行番号** 範囲内のセル参照を返すセルの行位置を数値で指定します。(列番号を省略する際は行番号の入力必須)
- 列番号** 範囲内のセル参照を返すセルの列位置を数値で指定します。(行番号を省略する際は列番号の入力必須)
- 領域番号** 複数の領域を指定した場合のみ数値で指定します。最初に選択した領域が1になり、次の領域が2になります。省略した場合は、1として処理されます。(省略可)

「INDEX」シートの「G4」に、田久保の社会の点数を表示します。

G4		=INDEX((A3:B7,D3:E7),3,2,2)							
	A	B	C	D	E	F	G	H	I
1	山田			田久保					
2	氏名	点数		氏名	点数		田久保の社会の点数		
3	国語	80		国語	74		2つ目の領域の3行目、2列目		
4	数学	82		数学	80		62		
5	社会	65		社会	62		3行2列目		
6	英語	98		英語	56				
7	理科	74		理科	88				

領域1                      領域2

「INDEX」シートの「G7」に、山田の社会、英語、理科の点数の合計を表示します。

G7		=SUM(B5:INDEX(A3:B7,5,2,1))							
	A	B	C	D	E	F	G	H	I
1	山田			田久保					
2	氏名	点数		氏名	点数		田久保の社会の点数		
3	国語	80		国語	74		2つ目の領域の3行目、2列目		
4	数学	82		数学	80		62		
5	社会	65		社会	62				
6	英語	98		英語	56		山田の社会、英語、理科の合計		
7	理科	74		理科	88		237		

=INDEX(A3:B7,5,2,1)の戻り値

## ▶ INDEX 関数に関連する関数

## MATCH( 検査値, 検査範囲, [照合の型])

検査値 検索する値またはセル参照を指定します。(必須)

検査範囲 検索するセルの範囲を指定します。(必須)

照合の型 検索方法を 1、0、-1 の数値で指定します。省略すると 1 となります。

## 1

検査値以下の最大の値で検索。検査範囲を昇順に並べ替えておく必要があります。

## 0

検査値に一致する値のみが検索の対象。データの並べ替えは必要なく、検査値が文字列の場合、ワイルドカードを使用することができます。

## -1

検査値以上の最小の値で検索。検査範囲を降順に並べ替えておく必要があります。

## ! 注意

完全一致検索の場合は、照合の型に「0」を指定します。

## ! 注意

検査値を超えない近似値検索の場合は、昇順に並べ替えてから、照合の型に「1」を指定、または引数を省略します。

## ! 注意

検査値を超える近似値検索の場合は、降順に並べ替えてから、照合の型に「-1」を指定します。

## Point

## ▶MATCH 関数

検査範囲にある検査値(データ)からその範囲で該当する行番号や列番号を求めます。

INDEX 関数は、行番号と列番号から検索するため、VLOOKUP 関数や HLOOKUP 関数のように表の見出しから検索することができません。

しかし、MATCH 関数と組み合わせると似たような使い方ができます。

ここでは「B7」から「B12」の範囲から、「B4」に入力された数値と同じか、超えない数値が上から何行目にあるかを MATCH 関数で取り出します。そして、取り出した結果を INDEX 関数の行番号として利用します。

## ◎ 完全一致の値の位置を調べる

「INDEX」シートの「A10」に「B3」から「B7」のセルで、「82」の入力されているセルの位置を求めます。

「=MATCH(82,B3:B7,0)」と入力します。「A10」には「2」が表示されます。

## ◎ 検査値より小さい近似値の位置を調べる

「A10」に「B3」から「B7」のセルで、「81」か「81」を超えない一番近い値の入力されているセルの位置を求めます。

昇順に並べ替えを行ってから、「=MATCH(81,B3:B7,1)」と入力します。「A10」には「3」が表示されます。

## ◎ 検査値より大きい近似値の位置を調べる

「A10」に「B3」から「B7」のセルで、「81」か「81」より大きい一番近い値の入力されているセルの位置を求めます。

降順に並べ替えを行ってから、「=MATCH(81,B3:B7,-1)」と入力します。「A10」には「2」が表示されます。

「料金表 1」シートで、「B4」に長さを入力すると「C4」に料金が表示される式を作成します。

	A	B	C
1	オーダークロス料金表		
2			
3		長さ	料金
4		100	1,360
5			
6		幅50cm	
7		90	1,200
8	長さ cm	100	1,360
9		110	1,400
10		120	1,480
11		150	1,500
12		160	1,600

取り出すデータの行番号  
MATCH(B4,B7:B12,1)

料金データの範囲  
INDEX(C7:C12,行番号,列番号)